



浅小HP
QRコード

あさなひ

令和3年9月30日（木）No.18

文責：校長 矢田部瑞穂

秋を満喫して2学期またパワーアップ!

9月30日（木）1学期終業式で修学旅行の行程にあった「横手市増田まんが美術館」をクレヨンしんちゃん原作30周年記念原画展を紹介。6年生の修学旅行思い出写真を数枚紹介した後、しんちゃんの父（秋田県出身設定）の言葉を引用しました。

自分からやらないと意味がない!」by野原ひろし

秋休みには、じっくりと1学期の自分を振り返り、「自分の意思で頑張ってきたのか」を考へてほしいと話しました。やらされるのではなく、自分の意思で。2学期、また元気な子どもたちに会えることを首を長くして待っています。保護者の皆様、地域の皆様、1学期間も浅内小学校を支えてくださり、本当にありがとうございました。

※終業式で自分を振り返った代表児童3人の作文を紹介します。

一年 IK

できるだけになったこと

ぼくがにゆう

がくして、できるようになりました。三つあります。

一つめは、ひらがなをぜんぶかけるようになったことです。「お」や「ね」のじをか

くのがむずかしかったです。はなまるノートでなんかいもれんしゅうして、うまくかけるようになってうれしかったです。

二つめは、がっこうでセミのぬけがらを十こくらいみつけたことです。ショウリョウバッタもさわれるようになりました。むしがたくさんすきになりました。

三つめは、たてわりはんでおそうじをがんばったことです。とくに、トイレのそうじはがっこうではじめてやりました。トイレがピカピカになると、きもちがスツキリしました。そうじのしかたをほんちようがおしえてくれてうれしかったです。

二がつきも、いろいろなことにちようせんしたいです。



一年 IK

一学期をふり返って

三年 TA

私が一学期

がんばった

ことは三つ

あります。

一つ目は、体育です。マラソン大会や運動会の練習をがんばりました。暑い日も走るので大変でしたが、自分の記録をのばすために走りまわりました。マラソン大会では、記録がちぢんでよかったです。二つ目は、国語です。わたしは言いたいことをうまく言うのが苦手です。だから、国語で発表したり、本を読んで言葉をおぼえたりしました。あと、漢字やローマ字をおぼえられるようにがんばりました。三つ目は、一階のリーダーになることです。三年生は一階の中で一番上です。だから、二年生や一年生にお手本を見せられるように努力しました。二年生がなやんでいるときに教えたり、自学をびつしり書いてお手本を見せたり、大きな声であいさつをしたり、いろいろがんばりました。二学期は、一学期より二年生にお手本を見せるために努力して、二年生をひっぱっていきたいです。



五年 IK

私が一学期

期特に思い出

に残っている

ことを三つあげます。一つ目は運動会です。優勝はできなかったけれど、楽しみながら考えたり、練習したりすることができて思い出に残りました。二つ目は浅小ゲーム集会です。応援隊の方々とも楽しむことができてうれしかったです。三つ目はクラブです。去年とは少し違って、茶道・昔遊び・スポーツ・華道をやって、全てともおもしろかったです。

二学期楽しみなことは、学習発表会です。高学年として、発表会全体を盛り上げていきたいです。みている人まで楽しくなるような学習発表会にしたいです。スキー教室は、去年中止だったので、六年生と一緒にみんな楽しんでいきたいです。スキーをやったことがなく初めてなので緊張するけれどがんばりたいです。

今年の1学期は、めあてに向かってしっかりと努力することができたので2学期も仲間と協力しながら楽しくがんばっていききたいと思います。



「浅SHOW祭 (あさショーさい)」に決定!

昨年度から説明を重ねてきましたが、今年度、浅内小学校は能代市より「特認校モデル校」の指定を受け、来年度より正式に「特認校」となります。これを機に、地域の皆様から「地域や保護者、浅内地区の皆様」に声をかけ、みんなでお祭りをやることで、学校と地域が一体となった『浅内のよさ』を発信していくことができるのではないか。」との声が上がリ、「浅内祭り(仮称)」を行うことになりました。今年度は、感染症対策のため、飲食を伴わない、浅内地区の方々に限定する等の制限がありますが、来年度以降は、さらに盛大にしていく計画で進めております。

この祭りの名称について、子どもたちや地域の方々から出された65作品を教職員で7作品まで絞り込み、最終的に、「浅内祭り(仮称)実行委員会」の投票により、最優秀賞「浅SHOW祭」に決定しました。この祭りが、さらに、浅内地区の皆様のお気持ちを一つにし、永く続いていくものになるよう、何度も熟議を重ねているところです。皆様一人一人のご協力をお願いいたします。

- ★最優秀賞★「浅SHOW祭」4年：I Y
- ★準優秀賞★「浅内ふれあい祭り」6年：K S
- ★優秀賞★「浅フェス」6年：H R 「浅内わくわくFestival」6年：T Y
 「浅内なかよし祭り」4年：T M 「わっしょいASANAI」4年：T K
 「浅内ロケット団祭り」4年：I S

浅小プライド「挑戦」



I Y

父と母と一緒に考えました。「浅小祭(あさしょうさい)」と音が同じで学校だけでなく地域みんなでだから「小」を「SHOW」に変えて「見せる」という意味を持たせました。最優秀賞はともううれしい! → (矢) 最高の笑顔で語ってくれました。

浅内小学校が、「浅内地区のみんなが一つになってふれ合える場」になってほしいという願いを込めて考えました。笑顔いっぱいのお祭りにしたい。→ (矢) 準優秀賞だと聞くと、飛び跳ねて喜んでくれた姿がとてもかわいかった!



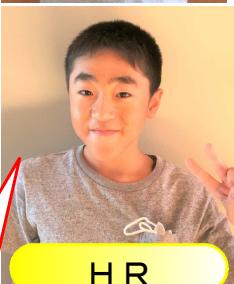
K S



T M

浅内小学校は、みんながとても仲良しです。だから、浅内小学校だけでなく、浅内地区の皆さんや、他の地区の皆さんもみんな浅内小学校に集まって、仲良くなろう! という気持ちで考えました。→ (矢) 「仲良し」に自信をもっていることがうれしい!

「〇〇フェス」を真似て「浅フェス」がかっこいいと思いました。今は、感染症対策が必要であまり盛り上がることはできませんが、安全安心な祭りになるように頑張ります。→ (矢) まずはスタートの今年のこの会の在り方を真剣に考えてくれています。



H R



I S

昨年度、「浅内ロケット団」という名前を考えて、地域と共に活動しました。だから、この祭りも地域の皆さんと一緒に盛り上がりたと思って考えました。→ (矢) 昨年度の活動とつなげようとする気持ちに感動しました。

祭りなのでわくわくする気持ちがとても大事だと思いました。祭りをFestivalに言い換え、おしゃれな感じを出しました。→ (矢) 言葉にこだわりを持って考えているのが素晴らしい!



T Y



T K

「わっしょい、わっしょい・・」と声を出し合うとみんなが一つになります。だから、みんなで協力してできるように「わっしょい」という言葉を入れました。→ (矢) その理由を聞いて、心の底から納得しました。

別紙に「浅SHOW祭」の詳細を記載しております。今年度は飲食を伴わない小規模の祭りとなりますが、実行委員の皆様「浅内小学校」を思う気持ちがたくさん詰まった祭りです。感染症対策を充分に行った上で、ぜひ、遊びにおいでください。